

チャペル週報

No.24

2019.12.2 ~ 12.6

あなたの御計らいは
わたしにとっていかに貴いことか。
神よ、いかにそれは数多いことか。
数えようとしても、砂の粒より多く
その果てを極めたと思っても
わたしはなお、あなたの中にいる。
(詩編 139編17、18節)



時計台 (大学博物館)・エンブレム

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

12月2日(月) 神 アドヴェント礼拝 水野 隆一(神学部教授)
経 命の贈り物 井上 智(宗教センター宗教主事)、大川 純(社会学部3年)
人 アドベントを迎えて 嶺重 淑(宗教主事)
理 中井 直正(理工学部教授)
聖和 聖書物語「とうとうやってきた」

12月3日(火) 神 田代 麻里江(神学研究科M2)
文 桐藤 薫(文学部非常勤講師)
社 クリスマスを前にして① 打樋 啓史(宗教主事)
法 音楽チャペル 聖歌隊
経 人間を考える⑨ 岡田 敏裕(経済学部教授)
商 音楽チャペル ハンドベルクワイア
国 Chapel in English Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
理 《命の贈り物》プログラム 大川 純(社会学部3年)
総 西立野 修平(総合政策学部准教授)
教 献血実行委員会

12月4日(水) 神 ハンドベルクワイアの演奏による音楽礼拝
社 Gospel Christmas ゴスペルクワイア"P.O.V."
法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
商 千葉 武夫(聖和短期大学学長)
人 クリスマス賛美歌練習 嶺重 淑(宗教主事)
国 インドから人権を考える 水戸 考道(法学部教授)
理 田淵 結(前院長)
総 堂本 菜優子(総合政策学部3年)
教 音楽チャペル バロックアンサンブル

12月5日(木) 神 梶原 直美(教育学部宗教主事)
文 音楽チャペル 聖歌隊
社 クリスマスを前にして② Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
法 竹内 富久恵(神戸愛生伝道所/北須磨教会 牧師)
経 人間を考える(最終回) 増永 俊一(経済学部教授)
商 島田 恒(神学部客員講師)
総 音楽チャペル KSCハンドベル&アンサンブル
聖和 パーバーショップでクリスマス(関西学院グリーンクラブ)

12月6日(金) 院 クリスマスの思い出 横内 一雄(文学部教授)
神 新約聖書特殊講義B① 掛江 隆史(神学研究科M2)
文 Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事)
経 経済学と聖書⑩ 井口 泰(経済学部教授)
人 献血実行委員会
理 KSCハンドベル&アンサンブル

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40

ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

12月6日(金) 寮生・下宿生のために

秋元 咲音(清風寮春学期寮長)

待つ喜びがあふれる

中川 香子

今年もアドベントの季節がやってきました。私はこの季節になると、三つのことを懐かしく思い出し、あたたかな気持ちになります。一つ目は高校生のとき、教会のクリスマス礼拝で受洗することが決まり、それに向けて準備をしていたときのこと。二つ目は留学先のアメリカで迎えたクリスマスシーズンのこと。三つ目は、初めて聖和幼稚園の教諭として、年長クラスの子どもたちと一緒に過ごしたアドベントの日々のことです。ここでは、三つ目の思い出について書くことにしようと思います。

勤務した南聖和幼稚園は、ピンク色の壁の木造平屋建て、かわいらしい園舎でした。アドベントの季節になると保育室には冬仕度が整い、子どもたちはクリスマスの準備に取りかかります。年長クラスの子どもたちには、クリスマス礼拝としてのページェントという大きな「お仕事」があります。そして彼らは、その「お仕事」を担うことの大切さを感じています。子どもたちは日々聖書の話に耳を傾けながら、世界で最初のクリスマスについてイメージを膨らませていきます。最終的に自分の役が決まるまでは、保育室には何人ものマリアやヨセフ、羊飼いや、宿屋、天使、星たちが、楽しそうに台詞を言い合う姿がありました。

もう一つの「お仕事」は、家族へのプレゼント作りです。私のクラスではいっしょに暮らしている家族の一人一人にプレゼントを用意することにしました。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、兄弟姉妹……。赤い糸で縁かがりをしてながら布巾を縫う子ども、空き缶を使ってペン立てを作る子ども、弟や妹におもちゃをあげようと思いをめぐらせる子ども等々、保育室には大切な人たちのことを思いながら手仕事に勤しむ年長児たちの姿がありました。製作をしながらこんな会話も聞こえてきます。「○○くんはいいなあ、お父さんとお母さんだけの分、二つ作ったらいいんやもんなあ。ぼくのところ、お兄ちゃんも妹もおじいちゃんもおばあちゃんもいるから6つも作らなあかん。忙しい、忙しい！」

一人一人の家族に「ありがとう」や「大好き」の思いを込めながらプレゼントを作る子どもたち、そしてクリスマス礼拝の準備に励む子どもたち。きっと彼らの心にはクリスマスを待つ喜びが満ちあふれていたことでしょう。そして、そんなアドベントの日々を一生懸命に過ごす子どもたちにこそ、目に見えない贈り物がたくさん届けられていたのだと思います。

(聖和短期大学教授)

●クリスマスツリー点灯式ーアドベントを迎えてー

アドベント(待降節12/1)に入った翌日、関西学院はクリスマスツリーに点灯し、クリスマスの準備を始めます。どなたでもご自由にご参加ください。(雨天決行)

と き: 2019年12月2日(月)

ところ: 西宮上ヶ原キャンパス 中央芝生 18:30~19:00

神戸三田キャンパス アカデミックコモンズ前 18:30~18:50

西宮聖和キャンパス 2号館前 18:30~19:00

●冬の献血週間(西宮上ヶ原キャンパス)のお知らせ

宗教総部では、冬の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間: 12月2日(月)~6日(金)

受付場所: 吉岡記念館ラウンジ

主 催: 宗教総部献血実行委員会

●第218回ランバス演奏会

歌とリュートによる「クリスマス・ララバイ」イギリスのキャロルを中心に

演 目: コヴェントリー・キャロル、リュートブック・ララバイ、そつと揺らして、ほか

演奏者: 平井 満美子/ソプラノ 佐野 健二/リュート

と き: 12月3日(火) 17:00開演(18:10終演予定)

ところ: ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

<入場無料>

平井満美子と佐野健二のデュオは世界でも数少ないルネサンス、バロックリュート歌曲のスペシャリストです。ランバス演奏会には1998年から毎年イースターとクリスマスシーズンに出演しており今年で21年目を迎えます。

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝のご案内

授業期間中の第二・第四日曜日(原則)に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。

どなたでも(クリスチャンでなくても)参加できますのでどうぞお越しください。

12月8日(日) 10:00~11:00「クリスマス礼拝」

この日のみ、ベーツチャペルではなく、ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)で行われます。

●西宮北口キャンパスチャペル

阪急西宮北口駅隣接の「関西学院大学西宮北口キャンパス」では、月一回、火曜日にチャペルアワーを実施しています。どなたでもご自由にご参加ください。(10:35~11:05)

12月10日(火) 岩野 祐介(神学部教授)

関西学院大学西宮北口キャンパス(阪急西宮ガーデンズゲート館8階:阪急西宮北口駅東改札すぐ)

※同じ日・場所で11:15~12:45にRCCキリスト教講座を開講しています(参加費無料・申込不要)

お問い合わせ: 関西学院大学キリスト教と文化研究センター tel.(0798)54-6019

●オルガン音楽の泉 2019 Fall semester

パイプオルガンの響きに想うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第36回 12月13日(金) 能島 亜未(本学オルガン講師)

12:50~13:20 [開場12:40予定]

ところ: 関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催: 宗教センター

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントを大阪のザ・シンフォニーホールで開催いたします。参加費(入場料)は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

と き: 12月17日(火) 17:30開場 18:30開始 21:00終了予定

ところ: ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南2-3-3)

参加費(入場料): 2,100円 当日座席指定(16:30より座席券と交換)

チケット販売:

* 関西学院大学生協 (tel.0798-53-5150)

* チケットぴあ Pコード 164-585

* ぴあ取扱いのコンビニエンスストア: ファミリーマート、セブン・イレブン

* ザ・シンフォニーチケットセンター(ザ・シンフォニーホール内)

お問合せ: 関西学院宗教センター (tel.0798-54-6018)

主 催: 関西学院

共 催: 関西学院後援会・関西学院同窓会